

令和6年3月27日

各位

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
農業生物科学講座 昆虫食科学分野 教授候補者選考委員会  
委員長 松井 利郎

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
農業生物科学講座 昆虫食科学分野  
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座 昆虫食科学分野教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人員  
教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 農業生物科学教育コース担当教員となります。

当該職が担当する昆虫食科学分野は、植物育種学分野、作物学分野、植物生産生理学分野、植物病理学分野、園芸学分野、動物学分野、昆虫ゲノム科学分野、昆虫学分野、天敵微生物学分野、天敵昆虫学分野、生物保護管理学分野、農業生産生態学分野、衛生昆虫学分野、昆虫産業創生学分野、昆虫DX分野とともに農業生物科学講座を構成し、農作物を中心とした農業生物資源の安定供給、革新的生産技術、保護管理、有効利用、および持続的圃場管理等に必要な植物、動物、昆虫、微生物、生物環境等に関する研究を担当し、高生産性・高品質な農作物の開発、分子育種、植物防疫、天敵・病害虫管理、昆虫工場、ならびに農業生態系の維持に関する先端知識と技術の確立を目指しています。また担当する大学院教育コースにおいては、これらの研究に関連する基礎および応用研究開発に携わる人材を組織的に養成するための教育を進めています。

昆虫食科学は、令和5年度教育研究組織整備概算要求「九州大学グローバル昆虫科学研究コアが拓く安心な未来社会デザインと昆虫新産業創生」により資源生物科学部門・農業生物科学講座に新設された研究分野であり、概算要求におけるミッション実現にあたっては、農学部附属昆虫科学・新産業創生研究センター新産業創生ユニットに配置されています。

当該部門、当該講座の目標を実現するにあたっては、農業生物資源の持続的安定供給法の確立や生物資源の保護管理が重要です。国際農業食糧機関が「世界の人口増加に伴う食糧問題を解決するうえで、昆虫が有望な食料になりうる」と報告しましたが、その学術基盤は脆弱です。食料・家畜飼料としての昆虫の普及には、その安全性、機能性、栄養学的知見は元より、複合飼育による安価な大量飼育技術、伐採竹や食品加工残渣などの未利用資源を食べる昆虫の開発、経口ワクチンなど昆虫を食べることのメリットを実感できる技術開発、ゲノム編集技術を用いた高付加価値昆虫の創出など昆虫を食べることの意義を理解した上で「安心・安全な昆虫食を実現する昆虫科学」の創出に関する教育研究が不可欠です。

当該選考では、

- 1) 遺伝子組換え、ゲノム編集や昆虫寄生微生物の利用等による昆虫の高付加価値化と食料・家畜飼料への展開に関する教育研究
- 2) 昆虫を素材とした経口ワクチンや家畜飼料添加物の開発に関する教育研究

のいずれかの領域における卓越した研究業績を有し、高機能な昆虫食・家畜飼料の産業利用に関する先進的教育研究を推進しようの方を求めています。また、昆虫食科学分野は日本初の研究分野であるため、上記1)、2)の教育研究に展開可能な他の生物資源を利用した高い実績をもつ研究者で、着任後、昆虫に専念して教育研究を遂行する強い意志を持った方も歓迎いたします。

### 3. 採用予定時期

令和6年9月1日以降、可能な限り早い時期

### 4. 応募資格

博士の学位を有し、熱意をもって教育研究活動に取り組む方

### 5. 担当授業科目

#### (1) 大学院

##### ・修士課程

(資源生物科学専攻農業生物科学教育コース)

農業生物科学特別研究第一、同第二、農業生物科学プロジェクト演習等

(国際コース)

農業生物科学特論等

##### ・博士後期課程

(資源生物科学専攻農業生物科学教育コース)

農業生物科学特別実験、農業生物科学特別講究、農業生物科学特別演習等

(国際コース)

農業生物科学特別実験等

#### (2) 学部

(生物資源生産科学コース農学分野)

必要に応じて担当

(担当可能な基幹教育科目)

自然科学総合実験、課題協学、基幹教育セミナー等

なお、英語による授業および研究指導も担当していただきます

### 6. 提出書類（書類の(1)と(2)は下記URLの様式を用いて作成願います)

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template>)

#### (1) 略歴書

#### (2) 業績目録（新しい順に記載）

I 原著論文：著者名（本人の氏名に下線を、また責任著者に\*を記すこと）、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年、最新のIF（JCR）と被引用数（Google scholar）を（i）査読付き雑誌、（ii）査読なし雑誌、（iii）その他、で区分して記載すること。上記1)、2)、およびその他3)のどの項目に該当するかを分類して記載してください。また、Scopus あるいはリサーチマップ等の研究者情報のURLを記載してください。

II 著書（著者名、題名、発行所、発行年）

III 総説・解説等（著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年）

IV 特許（発明者名、発明の名称、特許番号もしくは特許出願番号、特許登録年月もしくは特許出願年月）

V 学会での受賞（受賞者名、賞の名称、受賞内容、学会名、受賞年月）

VI 国際学会等招待講演（講演者名、講演題目、講演学会名、講演年月）

VII 外部資金導入実績（名称、研究課題名、代表・分担の別、期間、金額：総額と応募者への配分額を記す、競争的資金とその他に分けてください）

VIII 教育実績：担当授業科目等

IX その他（資格等）

#### (3) 主要論文（第一著者、または、責任著者に限る）の電子ファイル（5編）

- (4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負 (2,000字程度：これまでの研究を活用して、着任後、昆虫食科学の研究とその展開にどのように取り組むのかについての中期、長期構想を必ず含めてください)
- (5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負 (1,500字程度)  
教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負
- (6) 推薦者に関する情報  
応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方 2名の氏名、所属、応募者との関係、および連絡先 (メールアドレスを含む)

## 7. 提出書類

(1)、(2)、(4)から(6)の Word 形式の電子ファイル、および (1) から(6) の PDF 形式の電子ファイルを zip 形式でまとめてください。また、提出されるファイル名には氏名を明記願います。

## 8. 面接等

審査の過程でプレゼンテーションおよび面接を行います。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。また、オンライン面接による選考を行う場合があります。

## 9. 勤務地

九州大学伊都キャンパスウエスト 5 号館 (福岡市西区元岡 744 番地)

## 10. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法

(1) 事前登録：下記の書類提出に関する連絡先 (事務局) \* に、応募する旨のメールを令和 6 年 5 月 13 日 (月) の 17:00 (日本標準時) までに送信してください (メールのタイトルを“九州大学昆虫食科学分野教授応募一応募者氏名”としてください)。提出書類のアップロード先 (九州大学ファイル共有システム Proself) の URL を返信します。

(2) 提出書類のアップロード方法：返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。Proself には、提出書類を提出締切日までにアップロードしてください。アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡してください。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。

(3) 事前登録締切日：令和 6 年 5 月 13 日 (月) 17:00 (日本標準時)

提出書類アップロード締切日：令和 6 年 5 月 16 日 (木) 17:00 (日本標準時)

### \*書類提出に関する連絡先 (事務局)

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座 昆虫食科学分野 教授候補者選考委員会事務局：

E-mail: kontyusyoku\_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp

### 11. 公募に関する問い合わせ先

九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門 食料化学工学講座

松井 利郎 (選考委員長)

E-mail: kontyusyoku\_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp

### 12. 労働条件等について

(1) 業務内容：九州大学大学院農学研究院における教育・研究

(2) 就業場所：九州大学大学院農学研究院 (福岡市西区元岡 744)

(3) 就業時間、休憩時間、時間外労働：

専門業務型裁量労働制により 7 時間 45 分働いたものとみなされます

- (4) 休日：土，日，祝日，12/29～1/3
- (5) 賃金：年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）  
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します
- (6) 加入保険：雇用保険，労災保険，健康保険，厚生年金
- (7) 募集者の氏名又は名称：九州大学大学院農学研究院

### 13. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」および「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記載願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- (5) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページを参照してください。  
(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)
- (6) 送付されたデータは選考以外の目的には使用しません。
- (7) 給与等についての規定および労働条件、その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先：

国立大学法人九州大学職員給与規定：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)

国立大学法人九州大学年俸制給与（教育職基本年俸）の適用に関する細則：

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)

問い合わせ先：九州大学農学部等総務課庶務係 電話：092-802-4505